

(公社) 大分県建築士会 ひた支部会報

発行：公益社団法人 大分県建築士会 日田支部
企画編集：広報部
文責：広報部長 秋 和夫

第2号 (平成27年10月27日発行)

■ 活動報告 ■■■

夏休み折り紙建築教室の報告

(公社)大分県建築士会日田支部青年部長 梶原宏一

参加者
梶原宏一、頓宮英敏、羽野福美、後藤慎太郎
友田良、瀧石雅一 (玖珠支部青年部)

平成27年8月2日、日曜日午前9時30分より、パトリア日田ギャラリーにて夏休み折り紙建築教室と題し、日田市内小学校高学年を対象として行いました。当日は参加児童11名、保護者7名の参加でした。

今回も昨年同様に、日田林工建築科の生徒にボランティアスタッフとしての参加を依頼しました。せっかく地元建築科があるのだから、士会との交流の場を作り、生徒達が社会へ出た時、建築士会に興味を持ってもらう目的です。生徒の参加11名と引率で先生1名の12名が参加してもらえました。



建築物の課題を、【ピラミッド 国会議事堂 万里の長城】を用意しました。早い児童は時間中に3課題とも完成しました。お土産用で平等院鳳凰堂を用意しました。



『ひたの木材で遊ぼう！木育授業教室』の報告

(公社)大分県建築士会日田支部青年部長 梶原宏一

参加者
梶原宏一、櫻木弘三郎、熊谷高則、後藤慎太郎

8月19日、水曜日午前10時より、わかみや児童クラブにおいて、『ひたの木材で遊ぼう！木育授業教室』と題し、授業を行った。当日は児童30名の参加だった。



最初に木について基礎となる簡単な授業を行い、実際に体験してもらったため、杉や桧で作ったブロックを児童に与えた。児童たちには、木製のブロックに絵を描いたり、ヤスリで削ったりの作業を行い、カレンダーや勉強中プレートなどといった自由製作を楽しんでもらった。

日田市の基幹産業である林業に対して、興味を示して貰い、モノづくりに関心を持ってもらう事を目的だったが、製作中の子供たちは終始笑顔で楽しんでいただけた。結果的には、大変満足いく成果を上げることが出来たと思う。

次年度は、開催時期を変えてみたりして、もっと参加児童が増えるような工夫をしていきたいと思っている。



建築士会日田支部賛助会交流会の報告

(社)大分県建築士会日田支部 広報部長 秋 和夫

平成27年10月23日(金)午後6時30分より、銀の鈴(日田市中ノ島)に於いて、26名の参加で賛助会交流会が開催されました。

建築士会日田支部は、士会員と29社の賛助会によって構成されています。賛助会とは、社会福祉法人である建築士会日田支部の活動趣旨に賛同して活動している企業です。昨年より、交流会の前にアピールタイムを開催して、賛助会企業の事業内容や新製品の発表を行っております。本年は、株式会社大日とYKK AP株式会社が発表を行いました。



(会場の様子)

■株式会社 大日(太陽光照明システム)

レイバードームという特許の採光ドームレンズと鏡面加工チューブにより、太陽の光を取り込み室内で効率よく拡散するというスカイライトチューブです。初期設置の工事費のみで、昼間はコストゼロという優れたものです。



(太陽光照明システム説明の様子)



■YKK AP株式会社(樹脂窓 APW430)

一般家庭におけるエネルギー消費は、約27%が冷暖房費となっており、建物の断熱性能が大きく関与しています。住宅の断熱性能は、52%が窓の断熱能力で決まるため、樹脂フレーム+ダブルLow-Eのトリプルガラスを薦めています。



(樹脂窓説明の様子)

今回、新しく賛助会に入った九州電工株式会社の柴尾内線部長より入会の挨拶がありました。その後は、当然、みんなで楽しく飲み語らいました。



(九州電工 柴尾部長の挨拶)

※日田支部のHP編成変更について

以前から説明しているとおり、大分県建築士会本部の方針により、各支部のHPを同一フォームとすることになり、7月1日から、大分県本部HPより、同一フォームの日田支部HPをご覧いただけます。

<http://www.oita-shikai.or.jp/shibu/hita/>

10月15日をもって、日田支部のオフィシャルHPは閉鎖致しました。広報担当者として、拙いHP運営にお付き合いましたこと感謝しております。

長い間のご愛顧有難うございました。